

「つないでシート」—小中連携の視点を踏まえた単元指導計画—

ステップ② 単元ごとに指導計画を作成する

	小学校	時間割を 作るう	中学校	好きな教科 は何？
教材	英語ノート1 Lesson 8		New Horizon 1 Unit 4 日本大好き / Word Box 2 曜日	
学習時期	5年生 1月		1年生 7月 / 9月	
配当時間	4時間		1時間 / 1時間	
内容				
表現				
小中連携 の視点				

ステップ②として、各単元ごとに、小中連携の視点を踏まえた指導計画を作成しましょう。

この指導計画を基に、教員が意識して指導するとともに、児童生徒にも小・中学校のつながりを感じさせるような指導を工夫しましょう。

児童に、具体的な学びの姿や学習の見通し（つながり）を示すことで、学習意欲が持続し、意欲的に学習に取り組むと考えられます。

「つないでシート」—中学校校入門期指導計画—

ステップ③ 入門期指導計画を作成する

	小学校				春休み	中学校 (Unit 1 に入る前)			
	第1時	第2時	第3時	第4時		第1時	第2時	第3・4・5時	第6・7時
単元目標									
本時の目標									
本時の展開									
評価規準									
評価の観点									
主な語彙、表現									
小中連携の視点 で指導上大切に すること									
小中連携を考える キーワード	コミュニケー ションを図る 楽しさ	音声による 指導	不安を取り 除く	期 待		ともに学ぶ (ペア・グループ等 学びの基盤づくり)	発音と綴りの関 係の指導		
話し合いの中で気 付いたこと									

ステップ③として、小学校→春休み→中学校と記入できる「つないでシート」を作成しましょう。外国語活動から外国語科への円滑な移行のため、教員も児童生徒も学習のつながりを意識する必要があります。

小学校での最後の単元を考えることで、小学校終了時における目指す児童像や付けたい力を明確にすることができます。中学校での入門期は中学校3年間の学習を支える大切な時期ですから、生徒の学習意欲を持続させながら、教科の学習へと移行させていく工夫が大切です。